

農作物野生鳥獣被害対策アドバイザー登録票（基本情報）

登録番号 257

ふりがな 氏名	あべ ごう 阿部 豪					
所属先	所属先名称	株式会社野生鳥獣対策連携センター岡山支社				
	役職名	専務取締役／支社長				
専門分野	総合対策 捕獲手法 侵入防止技術 周辺環境整備 地域合意形成 野生動物管理（生息調査含む） 処理（焼却・減容化） 利活用（食肉利用等） その他（ ）					
対象鳥獣	シカ イノシシ サル クマ（ツキノワグマ・ヒグマ） ハクビシン アライグマ アナグマ カラス カモ ヒヨドリ スズメ ムクドリ その他鳥獣（ ）					
対応可能地域	全国 北海道 東北 関東 北陸 東海 近畿 中国四国 九州 沖縄 その他※特定の都道府県、地域（ ）					
免許及び資格	狩猟免許（銃：取得年2016年、わな：取得年2016年） 鳥獣保護管理（ ） 鳥獣管理士（ ） その他（ ）					

活動実績

活動期間	2019年4月～2020年2月				
地域	①岡山県全域、愛媛県全域 ②広島県、静岡県、香川県、滋賀県、島根県、兵庫県、岐阜県、和歌山県、山梨県など多数				
対策の種類	総合対策 捕獲手法 侵入防止技術 周辺環境整備 地域合意形成 野生動物管理（生息調査含む） 処理（焼却・減容化） 利活用（食肉利用等） その他（ ）				
対象獣種	シカ イノシシ サル クマ（ツキノワグマ・ヒグマ） ハクビシン アライグマ アナグマ カラス カモ ヒヨドリ スズメ ムクドリ その他鳥獣（ ）				
活動の内容	①岡山県と愛媛県については、県発注の事業において、県内の指導対象地域が直面している野生鳥獣の課題に対して、有効な捕獲や被害対策等の助言や技術支援、研修等を継続的に実施した。特に、愛媛県では、県が採用した鳥獣管理専門員を対象とした技術研修を実施しており、地域の要望や資源に応じた対策立案の方法や地域住民の合意形成に関する考え方を指導している。 ②捕獲や防護柵の設置、管理技術、地域ぐるみで取り組む総合的な獣害対策の在り方や計画策定等について、座学や野外実習を含む研修会を、毎年多数受注している。対象となる鳥獣種は多岐にわたり、その行動特性や生態に応じた対策技術を提案している。				